

# まちな話

まちなイベントや地域の話をお届けします。

3/23

## 世界選手権出場

## 名嘉山魁人



### アウェーの地で初の世界挑戦!!

極真空空手の第1回ジュニア世界空手道選手権大会が3月23日にカザフスタンで開催され、日本代表として名嘉山魁人君（前原高1年）が出場しました。同大会は約20カ国から92人が出場し、年齢、体重別の13種別で競いました。

名嘉山君は14〜15歳の55キロ超級に出場。大会開催国であるカザフスタンの選手と激戦を繰り広げました。アウェーでの厳しい環境の中、惜しくも判定で敗れはしたものの、「今回の経験を生かし、次の全日本空手道選手権で優勝したい」と、次の目標へ目を向けました。

### 【名嘉山魁人君のプロフィール】

小学校2年生の時に心と身体を鍛えようと思い、極真空館に入門。

極真空手うるま支部で喜久山泰道先生の指導の下、週3回の練習に励む。

【得意技】左上段回し蹴り  
【好きなタイプ】 清楚な人



【喜久山先生と共に烏袋市長を訪問】

【極真空手うるま支部で日々練習を重ねる名嘉山君】

3/1

## 二冠奪取

## 小学生テニス選手権

### 昨年の雪辱を果たし見事優勝

第30回小学生テニス選手権大会が3月1日、2日の両日に奥武山運動公園庭球場で行われ、新垣勇斗君（天願小学校6年生）がシングルスとダブルスを制し、2冠を達成しました。

昨年はシングルスがベスト8、ダブルスが3位と惜しくも優勝を逃した新垣君。その雪辱を果たすべくより厳しい練習を重ね、初優勝で2冠を獲得するという偉業を成し遂げました。

5月に行われる九州大会への派遣が決定しており、その報告のため3月19日に市役所を訪れた新垣君は、「上位に食い込んで全国への切符を勝ち取りたい」と烏袋市長へ更なる意気込みを力強く語りました。

### 【新垣勇斗君のプロフィール】

父がテニスする姿を見て小学校2年生の時にテニスを始める。

体格は大きくないが、コースについて相手を揺さぶり、ミスをするまで粘る戦術を得意としており、同戦術を得意とするジョコビッチ選手（元世界ランク1位）を目標としている。

【好きな食べ物】 みそ汁



【九州大会へ向けて厳しい練習に励む新垣君】